

記入例

- 黒ボールペンで、太枠内の必要事項について、すべて記入してください。
- 訂正のある場合は、二重線で訂正し、訂正印を押印してください。
(修正液、修正テープは使用しないでください。)

【申請者→宇治市教育委員会】
宇治市教育委員会教育長 あて

就学援助費新入学学用品費等受給申請書
兼就学援助費収入額・需要額調査兼口座振替依頼書兼委
(令和8年度入学予定者分)

●**収入**
令和6年中の収入の有無について選択してください。
(年金収入も含む)

●**現住所**
申請者と同じ場合は左の欄にチェックを入れてください。
宇治市外から令和7年1月1日より後に転入してこられた方、宇治市外に住んでおられる方は「令和7年度課税証明書」を令和7年1月1日現在の住所地の自治体で取得してください。
※詳しくは別紙の「ご案内」の③をご覧ください。

申請日 令和8年 ○ 月 × 日

●**住居形態**
お住まいの形態について選択し、賃貸・間借の場合は、月額を記入してください。(駐車場代・共益費は除く)

●**児童**
令和8年度に宇治市立学校に入学する児童・生徒について記入してください。

●**世帯状況**
児童・生徒と同一生計の世帯員について、両親、兄弟姉妹、その他親族の順番に記入してください。
<記入の必要な世帯員>
・申請者と扶養関係にある方
・申請者と別居しているが、同一生計の方(例、単身赴任)
<記入の不要な世帯員>
・申請者と同居しているが、扶養関係にない別生計の方(例、二世帯住宅)

●**児童扶養手当**
母子(父子)家庭の方は、令和6年中の受給の有無を選択し、受給者は月額を記入してください。

●**振込先指定口座**
新入学学用品費等の受給口座を記入してください。

●**同意**
同意の内容について、必ず確認のうえ記入・押印してください。

●**委任欄**
口座名義人が申請者と異なる場合は、必ず押印してください。

申請者(保護者)	氏名 ウジ タロウ 宇治 太郎	申請理由 以下の事由で経済的に困窮している(ア～オのいずれかひとつを選択) ア 収入が少なく生活が不安定 イ 母子(父子)家庭で生活が不安定 ウ 保護者の離婚(年 月 日) エ 主たる生計維持者の(失職・死亡) オ その他(具体的に)			
現住所	宇治市 ○○ ×× △-□ ○○アパート △△号				
連絡先	自宅 0774 - ○○ - ×××× 携帯 090 - △△△△ - □□□□				
住居形態	1. 持家 2. 賃貸住宅 (家賃月額 ××× 円) 3. 間借 (間代月額 円)				
児童	児童(※就学援助を受けようとする児童の氏名等を記入してください。)				
	氏名 (フリガナ) ウジ ジロウ 宇治 二郎	生年月日 平成 令和 令和 1・5・1			
	入学予定校名 ○○ 中 学校 ○ 小 学校	(※市教委使用欄)			
世帯状況及び同意(※申請日現在、上記の児童と同一生計の世帯員について記入してください。) 下記の世帯員は宇治市教育委員会が就学援助費受給者(準要保護児童)認定審査に使用することを目的として、次の①～②を行うことに同意します。 ①住民基本台帳及び課税台帳の閲覧・税情報の取得 ②私の児童扶養手当受給額の確認 ※全員の同意印(印鑑は同一のもので可)の押印をお願いします。					
氏名	同意印	生年月日	児童からみた続柄	収入	現住所 (申請者と異なる場合のみ記入。同じ場合は左の欄にチェックをしてください。)
宇治 太郎	印	大平 昭令 49.5.1	父	有・無	申請者と同じ
宇治 花子	印	大平 昭令 52.5.1	母	有・無	申請者と同じ
宇治 一郎	印	大平 昭令 14.5.1	兄	有・無	京都市 □□ △△ ○-× ●●マンション ◆◆号
宇治 茶子	印	大平 昭令 5.5.1	妹	有・無	申請者と同じ
宇治 金時	印	大平 昭令 24.5.1	祖父	有・無	申請者と同じ
児童扶養手当 ①受給なし 2. 受給あり(月額 円) ※母子(父子)家庭のみ					
金融機関名 (いずれかに○)		金融機関コード		支店又は出張所名	
○○		銀行・信用金庫 信用組合・農協 0 0 0 0		××	
預金種目		口座番号(右つめて記入)		口座名義(カタカナで記入)	
普通		1 2 3 4 5 6 7		ウジ ハナコ	
委任欄 私(申請者)は、上記口座名義人を代理(受取)人として、新入学学用品費等を受領することを委任します。 印					
市教委受付日		審査結果及び決定日		備考	